

デジタルビデオレコーダー

6シリーズ

共通説明書

目 次

第1章 梱包内容とHDDの取り付け	2
1-1 梱包内容	2
第2章 ライブ映像、再生	3
2-1 ライブモード	3
2-1.1 ライブモード	3
2-1.2 ライブモード	3
2-1.3 ログイン	4
2-2 再生モード	5
第3章 メインメニュー設定	5
3-1 システム設定	6
3-2 イベント設定	7
3-2.1 モーション設定	8
3-2.2 モーションエリアの設定	8
3-2.3 システム設定	9
3-3 録画設定	10
3-3.1 スケジュール録画設定	10
3-4 システム情報	12
3-5 カメラ設定	13
3-6 ストレージ設定	16
3-7 ネットワーク設定	17
3-8 アカウント設定	18
第4章 バックアップと検索	19
4-1 バックアップ設定	19
4-2 検索設定	20
第5章 ネットワーク 簡単接続	21
5-1 スマートフォン・タブレットのみで見る時の設定方法	21
5-1.1 スマートフォン・タブレットの設定	22
5-1.2 QRコードを使用して入力する場合	23
5-1.3 手動で入力する場合	24
5-2 PC・スマートフォン・タブレットで見る時	25
5-2.1 DDNS(ダイナミックドメインネームシステム)の登録方法	25
5-3 ネットワーク設定(DHCP)	27
5-4 ネットワーク設定(固定IP)	27
5-5 ポートの設定	28
5-6 DDNS(ダイナミックドメインネームシステム)の設定	29
5-7 ルーターのポートの開放	30
5-7.1 Internet Explorer 7.8.9.10.11を選択します	32
5-8 IE(Internet Explorer)で接続したが繋がらない場合	34
5-8.1 すべてのActiveXコントロールを有効にする	34
5-8.2 DVRへの接続	35

安全上の注意

1. 適切な電源をご使用ください。

規定の電圧 (DC12V) を上回る電源で本製品を使用しないでください。。

2. DVRケースに金属製の物を挿入しないでください。

DVRケースに異物を入れると危険な感電を引き起こす場合があります。

3. 湿気やほこりの多い場所、水気のある場所でのご使用はさけてください。

湿気の多い地下室やほこりっぽい廊下などの場所には置かないでください。

4. 本製品を雨にさらしたり、水気のある場所で使用したりしないでください。

万が一、本製品が濡れてしまった場合は、直ちにコンセントを抜いて
指定販売店にご連絡ください。

5. 製品の表面を清潔で乾いた状態に保つようにしてください。

DVRケース外側のお手入れには、水(溶剤なし)で湿らせた布をお使いください。

6. 上部カバーを取り外さないでください。

DVRから異音や異臭が発生した場合には、直ちにコンセントを抜いて
指定販売店にご連絡ください。

7. 上部カバーを取り外さないでください。

警告： DVRのカバーを取り外すと、感電の恐れがあります。

8. DVRボックスは慎重に取り扱ってください。

DVRを誤って硬い床などに落としてしまうと、故障の原因となる場合があります。
物理的損傷によりDVRが正しく動作しない場合、指定販売店にお問い合わせのうえ
修理してください。

9. 標準リチウム電池をお使いください。 (注：電池は出荷時に取り付け済みです)

マザーボードに取り付けられた標準3Vリチウム電池は、電源オフ状態で正確な
時刻表示ができなくなったら交換してください。 警告： 電池交換はDVRのコンセ
ントを抜いてから行ってください。 コンセントを挿したままでは感電の恐れがあり
ます。 使用済み電池は適切に処分してください。

10. 装置周りの空気循環をよくしておくようご留意ください。

本DVRシステムは、稼働中に熱を発するハードドライブをビデオ記憶装置として内
蔵しています。 作動中にシステムを冷却するためのDVRの空気穴（底面、上面、
側面、背面）はふさがないようにしてください。 本製品は空気循環のよい場所に
設置してください。

第1章 梱包内容

1-1 梱包内容

1. DVR本体
2. 取扱説明書
3. CD
4. マウス
5. 電源

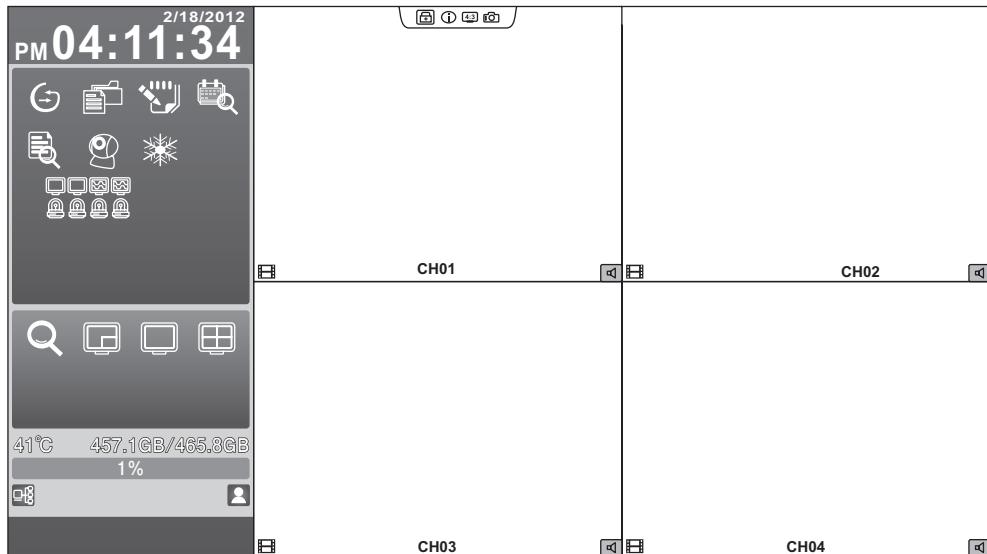
第2章 ライブ映像、再生

2-1 ライブモード

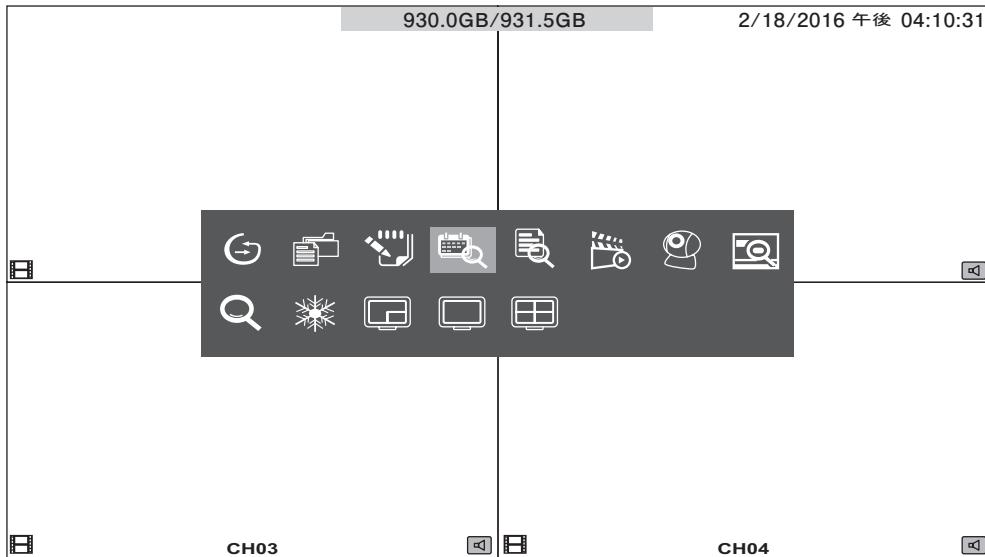
2-1.1 ライブモード

ライブモードは 全てのチャンネルを見ることできます
選択した1つの音声を聞けます
PTZカメラ等を操作できます
マウスで操作できます。

2-1.2 ライブモード

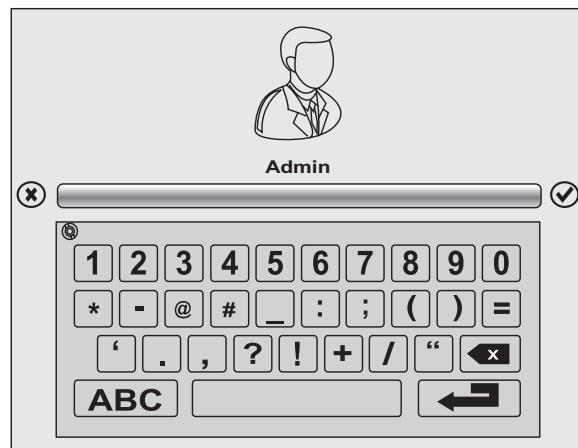


ノーマルスクリーン表示



ワイドスクリーン表示
マウスで画面上のアイコンをクリックすると切り替えが出来ます

2-1.3 ログイン



本体の操作を開始する時は 必ずログインが必要になります
設定や日付検索などをクリックすると 上記の画面が表示されます
青く色の付いたバーをクリックすると パスワード入力パッドが表示されます
初期設定は 123456です
数字の1-2-3-4-5-6それぞれを クリックした後

エンターマークをクリックしてください
ログインが完了すると メニューや操作パネルが 表示されます

パスワードが違う場合は 「パスワードが違います」と表示されます

もし変更したパスワードが 分からなくなった場合は 販売店に送っていただき
パスワード解除させていただく他に方法がありませんのでご了承ください

2-2 再生モード

本体のサーチボタンもしくは  (日付検索) ボタンを押すと カレンダーが
表示されます

カレンダーの青く色の付いている日付が
録画されている日付です
再生をしたい 日付をクリックしてください
下の 00 : 00 : 00で 時間/分/秒を
合わせてください

日付/時間が 設定できたら 再生マークを
押してください

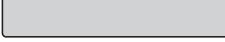


第3章 メインメニュー設定

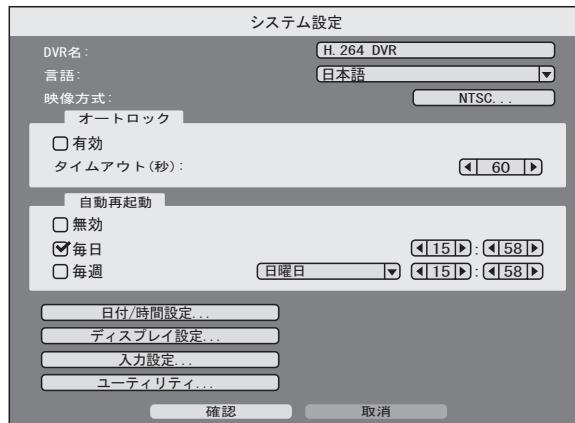
メインメニューに入る為にパスワードの入力が必要です。

管理者設定の初期設定は 「123456」 です

パスワードを入力する時のマウス操作

アイコン	詳 細
	大文字・小文字を切り替え
	数字記号 / 英文 切り替え
	最後の文字を取り消す。
	「ENTER」キー
	スペースキー

3-1 システム設定



DVR名：任意でレコーダーに名前を付けてください

言語：日本語が選択されていますが 他言語に変更することが出来ます

映像方式：NTSCに選択されています 日本国内は NTSCです

オートロック：ログインしてから 強制ログアウトまでの時間が設定できます

有効にチェックを入れていない場合は電源を切るまでログイン状態です

自動再起動：メンテナンス機能として 再起動できます

毎日、毎週が選択できます 無効の場合は 再起動はかかりません

日付/時間設定：時間の設定が出来ます

ディスプレイ設定：画面の色合いや境界線の色が選択できます

入力設定：リモコンIDやマウス、フロントパネルの操作テストが出来ます

ユーティリティ：設定の読み込み、書き出し、アップグレードが出来ます

3-2 イベント設定



有効：ビデオロス時に 下記項目を有効にする場合は チェックを入れてください

ログ：イベントログを 残します

イベント録画：録画をするチャンネルが選択できます

全画面表示：ポップアップを有効にする場合は1にして下さい

画面表示CH：ポップアップするチャンネルを指定してください

ブザー：チェックを入れると 内部ブザーが鳴ります

PTZ：PTZカメラのコントロールが出来ます

移動位置：指定したPTZカメラのプリセットNOへ コントロールできます

再開位置：再開したい位置を設定できます

3-2.1 モーション設定



有効：動体検知時に 下記項目を有効にする場合は チェックを入れてください

ログ：イベントログを 残します

イベント録画：録画をするチャンネルが選択できます

全画面表示：ポップアップを有効にする場合は1にして下さい

画面表示CH：ポップアップするチャンネルを指定してください

ブザー：チェックを入れると 内部ブザーが鳴ります

リレー：リレーの何番を 反応させるか設定できます

PTZ：PTZカメラのコントロールが出来ます

移動位置：指定したPTZカメラのプリセットNOへ コントロールできます

再開位置：プリセットを保存できます

3-2.2 モーションエリアの設定

モーションエリア設定はカメラ設定の高等な設定から行ってください

モーションエリアは、 20×12 マスで区切られています。初期設定では、全領域が反応するように設定されています。無反応エリアを灰色で表示します。

モーションを有効にするにはスケジュール録画設定が必要です。

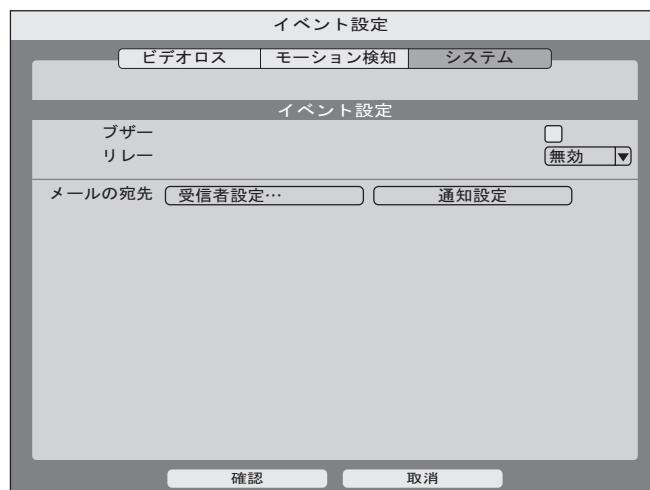
感度を設定してください

全部区域有効をクリックすると全エリアをモーションエリアに選択します

全部区域無効をクリックすると全エリアを無反応エリアにします



3-2-3 システム設定



ブザー：ブザーを有効に出来ます

3-3 録画設定

常時録画以外に、曜日や時間で録画時間を設定することができます。

常時録画,スケジュール録画。



常時録画

録画：チェックを入れると常時録画時の録画を有効にします

音声：音声を録音する場合は チェックを入れてください (1CH)

録画の解像度やフレーム設定は カメラ設定の高等な設定を行ってください

イベント録画

録画：チェックを入れるとイベント録画時の録画を有効にします

プリ録画：モーション前録画の秒数を設定できます (0-5秒)

ポスト録画：モーション後録画の秒数を設定できます (0-100秒)

音声：音声を録音する場合は チェックを入れてください (1CH)

録画の解像度やフレーム設定は カメラ設定の高等な設定を行ってください

3-3.1 スケジュール録画設定

曜日、時間、イベントに応じて詳細な設定ができます。

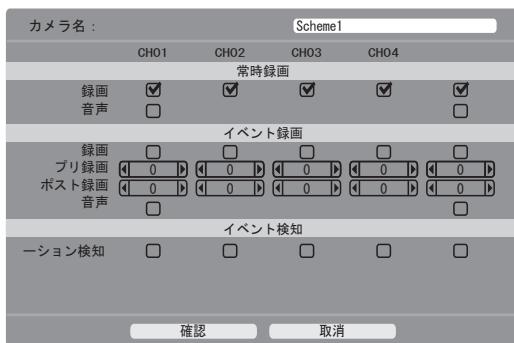
曜日と時間の交わるところをクリックし色を変えたあとA,B,C,Dそれぞれの記号をクリックしてください

何も入れない時間帯は録画しない

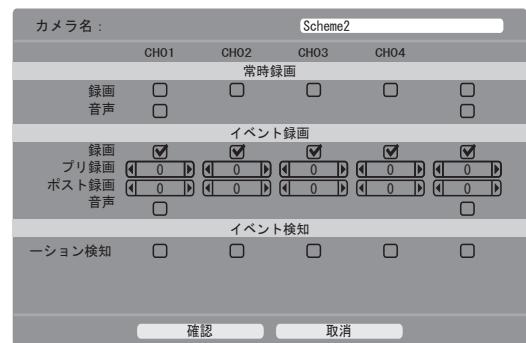
A,B,C,Dの記号を入れた時間帯はそれぞれの記号の設定が反映されます



A,B,C,D,同列の設定をクリックすると記号ごとの設定画面が表示されます



A



B

例 A 常時録画のみチェック

B イベント検知のみチェック

月曜から祝日まで

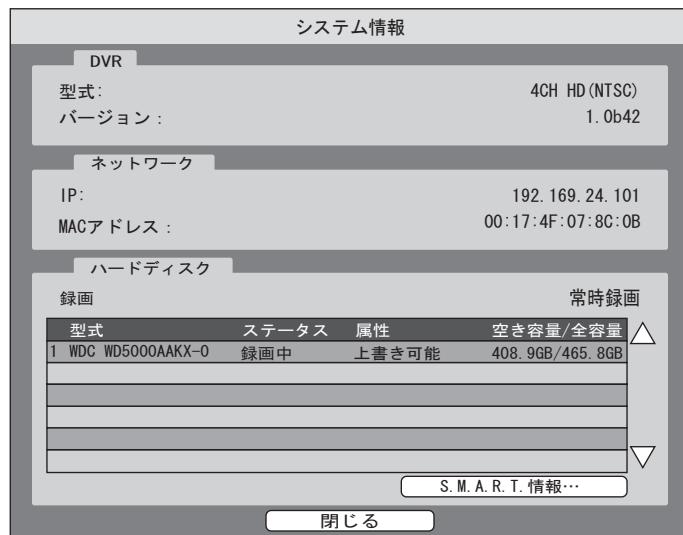
0時から9時までB (イベント)

19時から24時までB (イベント)

9時から19時までA (常時)

	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
日曜日	B	B	B	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B	B	B	B	
月曜日	B	B	B	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B	B	B	B	
火曜日	B	B	B	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B	B	B	B	
水曜日	B	B	B	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B	B	B	B	
木曜日	B	B	B	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B	B	B	B	
金曜日	B	B	B	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B	B	B	B	
土曜日	B	B	B	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B	B	B	B	
祝日	B	B	B	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B	B	B	B	

3-4 システム情報



DVR

型式：4CH

バージョン：現在のバージョンが表示されます

ネットワーク

IP : DHCP時など IPアドレスの確認が出来ます

MACアドレス : MACアドレスが確認できます

ハードディスク

録画 : 録画状態を表示します

SMART情報

HDDの故障などが 分かるように SMART機能が搭載されています

3-5 カメラ設定



カメラ名：カメラ名を変更できます

PTZ

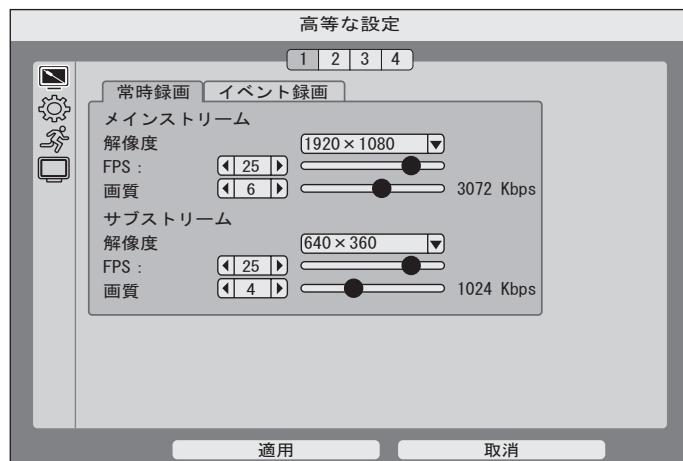
有効：有効にすると パンチルトズーム機能を持ったカメラをコントロールできます

プロトコル：プロトコルを選択してください

PTZ ID：カメラID（番号）を入れてください

ボーレート：通信速度を選択してください

高等な設定（エンコーダー設定）



常時録画：イベント録画

メインストリーム(本体録画 映像)

解像度：録画解像度を変更できます

FPS：フレームレートを変更できます

画質：画質を変更できます

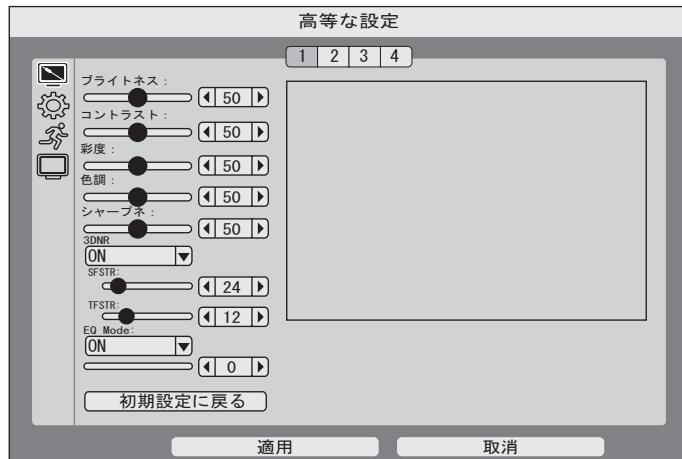
サブストリーム（ネット配信 映像）

解像度：ネット配信解像度を変更できます

FPS：フレームレートを変更できます

画質：画質を変更できます

高等な設定（イメージ設定）



ブライトネス：ブライトネスを変更できます

コントラスト：コントラストを変更できます

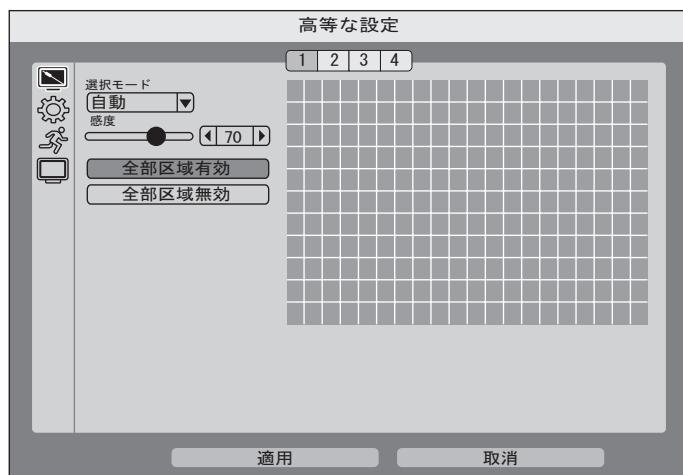
彩度：彩度を変更できます

色調：色調を変更できます

シャープネス：シャープネスを変更できます

3DNR：3DNR（デジタルノイズ軽減）のON/OFF

高等な設定（モーション設定）



モーションエリア設定はカメラ設定の高等な設定から行ってください

モーションエリアは、 20×11 マスで区切られています。初期設定では、全領域が反応するように設定されています。無反応エリアを無色で表示します。

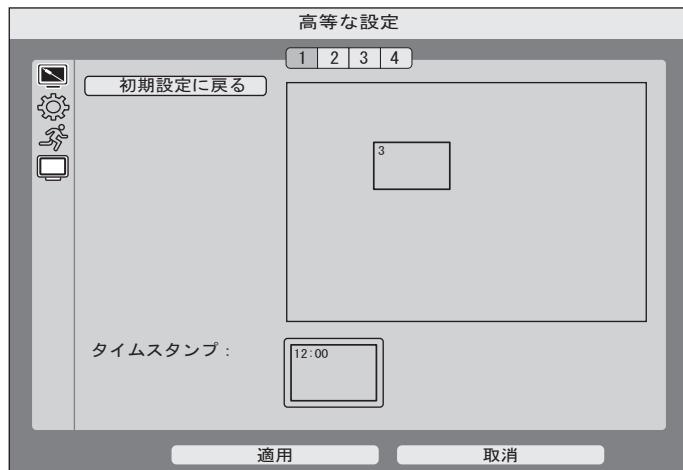
モーションを有効にするにはスケジュール録画設定が必要です。

感度を設定してください

全部区域有効をクリックすると全エリアをモーションエリアに選択します

全部区域無効をクリックすると全エリアを無反応エリアにします

高等な設定（マスク設定）



マスクエリアを指定できます

必ず映像が入っている状態で行ってください

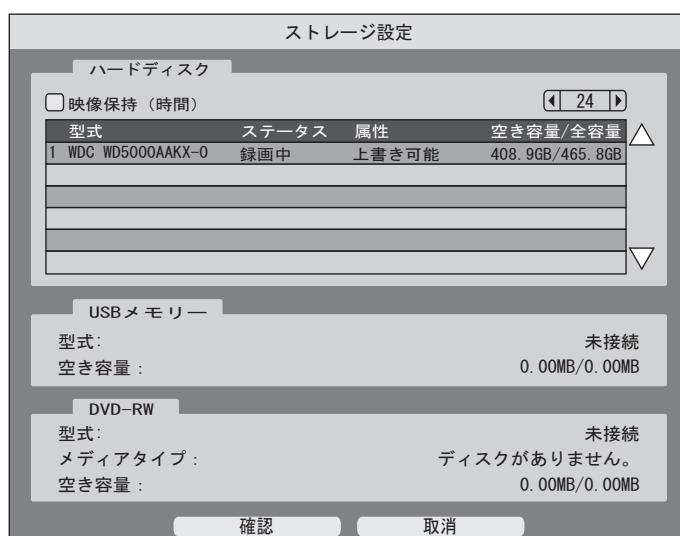
黒枠をドラッグしてマスクをしたいエリアに持っていきます

枠の端をドラッグすると大きくしたり小さくしたりできます

最後にマスクエリアをダブルクリックします

エリア番号 0：白 エリア番号 1：青 エリア番号 2：緑 エリア番号 3：赤
各エリアの色は変更できません

3-6 ストレージ設定



映像保持（時間）：チェックを入れて 時間を選択します

1-9999時間まで設定できます

チェックを入れない場合は HDD容量によって時間が決まります

USBメモリー

型式：未接続の場合は 何も挿していない状態です

空き容量：メモリーの空き容量を表示します

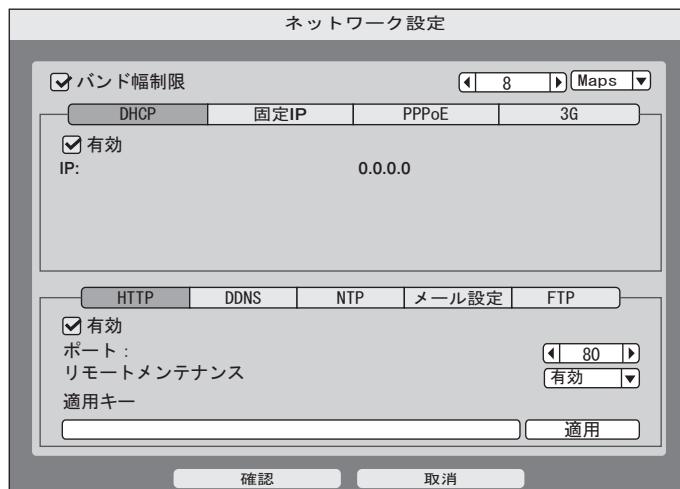
DVD-RW

型式：未接続の場合は 何も挿していない状態です

メディアタイプ：ディスクの種類を表示します

空き容量：ディスクの空き容量を表示します

3-7 ネットワーク設定



接続方法：DHCP、LAN、PPPoE、3Gから選択できます

DHCP：接続方法をDHCP(自動取得)にした場合は ルータと自動更新しIPアドレスを取得する方法です
システム情報でIPアドレスを確認してください

固定IP：接続方法をLAN(手動取得)にした場合は IP、サブネット、ゲートウェイ、DNSを手動で入力してください
入力する番号については ネット管理者に相談してください

PPPoE：接続方法をPPPoEにした場合は プロバイダーから提供された
ユーザー名、パスワードを入力してネットワークを確立してください

3G：本製品は 対応していません

HTTP：ポートを指定してください 初期設定は80番です

DDNS：ダイナミックDNSを取得している場合は 登録内容を入力してください

NTP：時刻などをインターネット接続した時に 同期させることができます

メール設定：有効にし SMTPサーバー、ユーザー名、パスワード、あて先アドレスなどを
入力してください

初期設定では ポートが25番になっていますが
必要に応じて変更してください（例 587番）

3-8 アカウント設定



有効：ログインするユーザーを有効に出来ます

期限切れ：期限を決めて 設定することが出来ます

ユーザ名：ユーザ名を入力してください

パスワード：パスワードを入力してください

E-メール：メールアドレスを入力してください

admin以外の ユーザーについて

アカウントがadmin以外のユーザは 許可する項目を 選択する必要があります

録画装置再生：カメラ番号が指定できます

遠隔ライブ、再生：カメラ番号が指定できます

コンソール

本体操作時の権限を決めてください

ライブ、再生、バックアップ、設定、システム、PTZ

リモート

遠隔操作時の権限を決めてください

ライブ、再生、バックアップ、設定、システム、PTZ

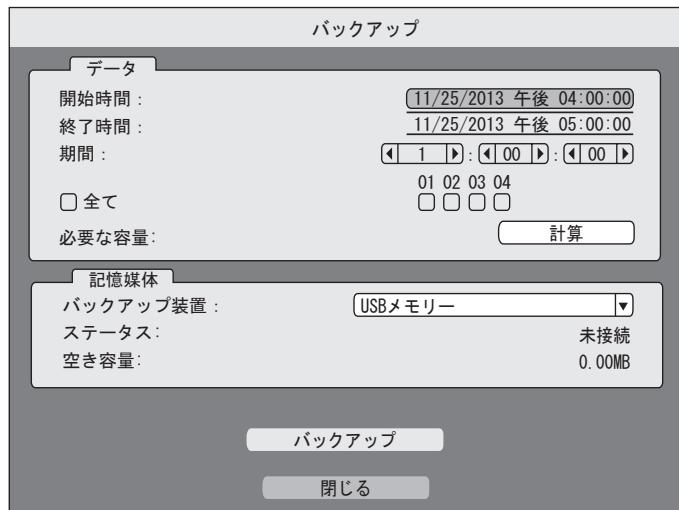
第4章 バックアップと検索

4-1 バックアップ設定

HDDに保存されたデータはバックアップできます。

遠隔監視しているPCに録画もできます。

バックアップのファイル保存先を指定できます。



バックアップを始める前に 検索で再生し 何時間分から何時何分までバックアップを
録りたいか 把握をしておいてください

データ

開始時間：開始時間を入力してください

終了時間：終了時間を入力してください

期間：時間を入力した後で 何分間（何時間）バックアップするか 表示されます

チャンネル：全チャンネルか 個別か 選択できます

必要な容量：計算ボタンを押すと 必要な容量を計算します

記憶媒体

バックアップ装置：バックアップする 装置を選択します

ステータス：バックアップの経過状況を表示します

空き容量：バックアップ媒体の空き容量を表示します

バックアップ：バックアップ開始ボタンです

**注意！ バックアップ中、バックアップの装置を外したり
DVRの電源を切ったりしないでください。**

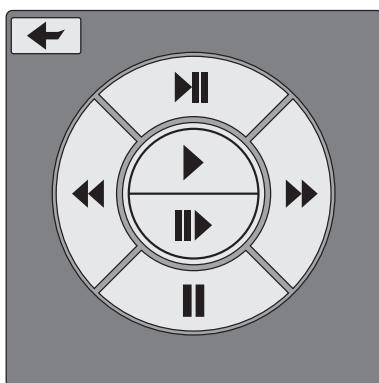
4-2 検索設定



本体のサーチボタンもしくは 日付検索ボタンを押すと カレンダーが表示されます

カレンダーの青く色の付いている日付が 録画されている日付です
再生をしたい 日付をクリックしてください
下の 00 : 00 : 00で 時間/分/秒を 合わせてください

日付/時間が 設定できたら 再生マークを 押してください



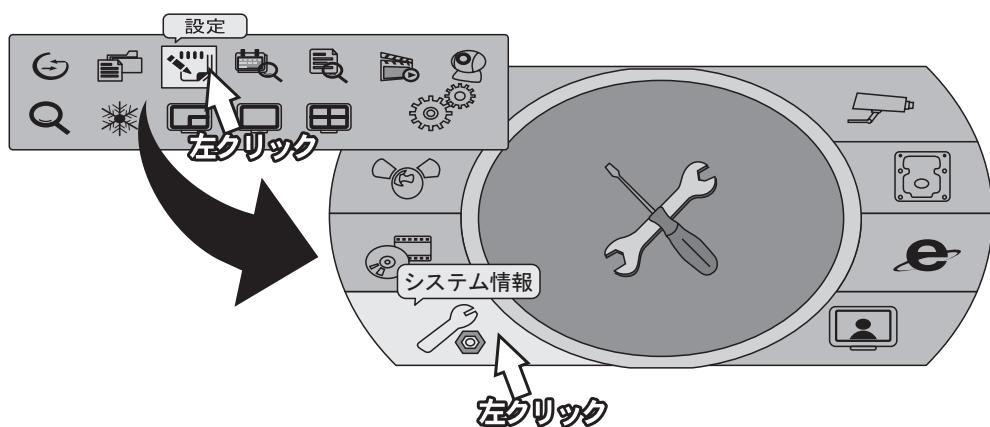
再生が終わったら 矢印ボタンで
カレンダーに戻ってください

第5章 ネットワーク簡単接続

5-1 スマートフォン・タブレットのみで見る時の設定方法

DVR（録画機）側

ログインがされている状態で（ログイン方法は前述をご参照ください）マウスの右クリックをすると、下図が表示されます。その中の「設定」を左クリックすると、画面が切り替わります。切り替わった画面の「システム情報」を左クリックしてください。



システム情報画面のネットワークにQRコードが表示されます。スマートフォンで読み込むために表示をさせます。



5-1.1 スマートフォン・タブレットの設定

スマートフォン側

本製品はスマートフォン（iPhone、Android搭載）・タブレットで、監視が出来ます

インストール

iPhoneは「App Store」、Android搭載は「マーケット」から
[SoCatch]を検索してください

検索できたら インストールしてください

インストールが完了したら ソフトを起動してください



レコーダーの情報を入力するために上記のアイコンをタップして下さい



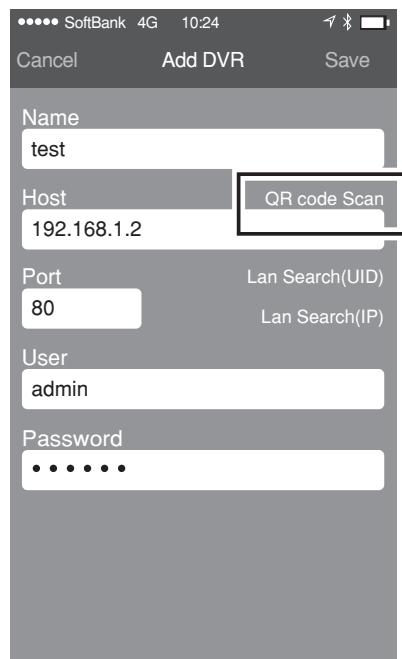
Device Listの NEW または + を押してください

5-1.2 QRコードを使用して入力する場合

Android



iPhone



① 名前（NAME）に登録の名前を任意で入力します

② QRコードの読み取り方法

Android : Scan QR Code を押す

iPhone : QR code scan を押す

③ カメラが起動しQRコードをスキャンする

録画機の「システム情報」で表示されるQRコードをスキャンしてください

④ 自動で、Host、Port、User、Passwordが入力されます。

注) 初期設定の場合のみ自動で入ります

⑤ 保存（Save）を押してください。

※自動でPort、User、Passwordが入らない時は手動で入力してください。

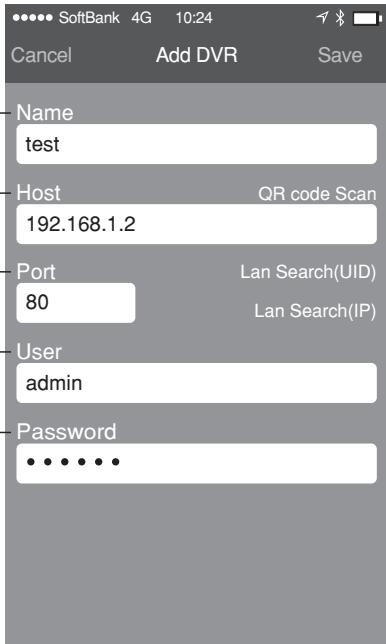
【初期設定値】

Port : 80

User : admin

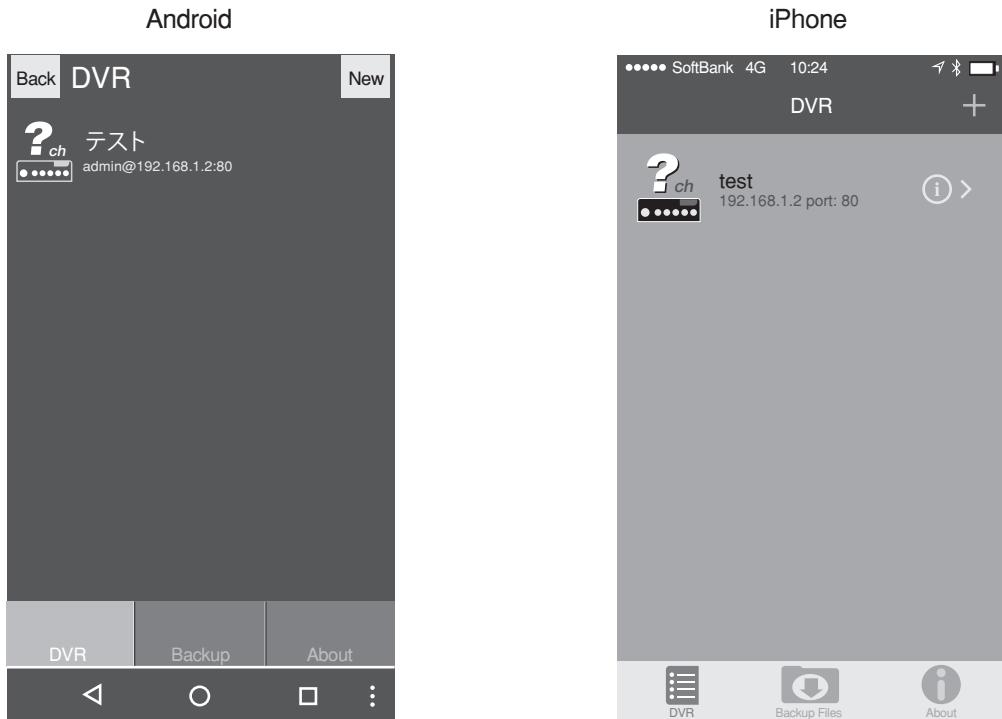
Password : 123456

5-1.3 手動で入力する場合

<p style="text-align: center;">Android</p>  <p>①名前: ②ホスト: ③ポート: ④ユーザー: ⑤パスワード:</p> <p>Scan QR Code</p>	<p style="text-align: center;">iPhone</p>  <p>①Name ②Host ③Port ④User ⑤Password</p>
--	--

- ① Device Name (名前) : 任意で名前を付けてください
- ② Host (ホスト) : レコーダーのグローバルIPアドレス (ローカルIP) を入力
- ③ Port (ポート) : ポート番号を入力初期設定は 80番
- ④ User (ユーザー) : ユーザー名を入力初期設定は admin
- ⑤ Password (パスワード) : パスワードを入力初期設定は 123456

入力が完了したら、Save (保存) を押してください。



Device Listに戻ったら 登録したデバイス名でアクセスしてください

【例】この場合、登録したデバイス名は「192.168.1.2 port : 80」です。

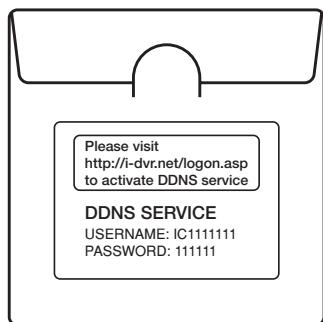
5-2 PC・スマートフォン・タブレットで見る時

PCで遠隔地から見るとき、固定アドレスもしくはDDNSの登録が必要です

5-2.1 DDNS（ダイナミックドメインネームシステム）の登録方法

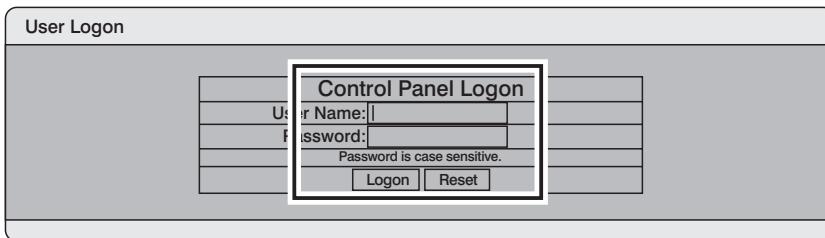
PC側操作

本製品付属のCDを用意してください



Internet Explorerで下記のページを開く。
<http://i-dvr.net/>

DDNS（ダイナミックドメインネームシステム）の登録方法



本製品付属CD上のシールに記載されたユーザー名とパスワードを入力してください。

【例】 USERNAME : IC111111
PASSWORD : 111111

(注) 固定IPアドレスの取得はご利用されているプロバイダー様にご相談ください。
(有料サービス)

任意のアドレスを登録する。

The image shows a 'Host Manager' screen with a 'Add New Record' sub-form. The sub-form has three columns: 'host.domain', 'IP', and 'actions'. In the 'host.domain' column, the value 'TEST.i-dvr.net' is entered. In the 'IP' column, the value '192.168.1.2' is entered. In the 'actions' column, there is a single button labeled 'insert'.

host.domain	IP	actions
TEST.i-dvr.net	192.168.1.2	insert

「任意のアドレス」 i-dvr.net を入れ 「insert」を押す

【例】 画像は「TEST」 i-dvr.net、IPは「192.168.1.2」です。

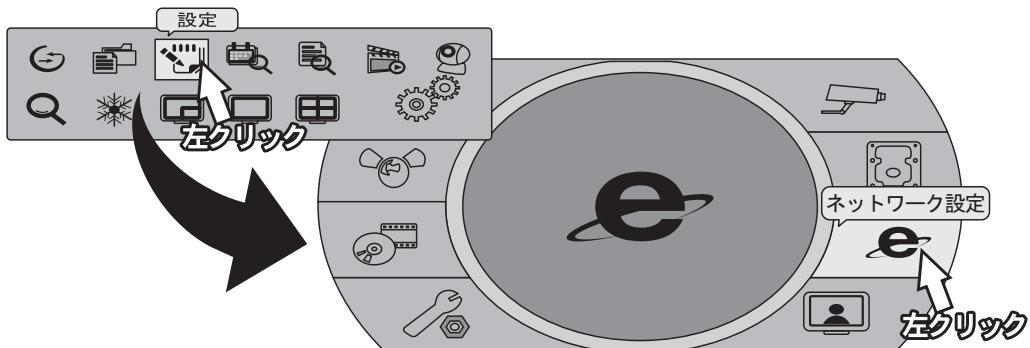
SUCSESS (サクセス) と表示されたら登録完了。

※PCでの操作はここまで

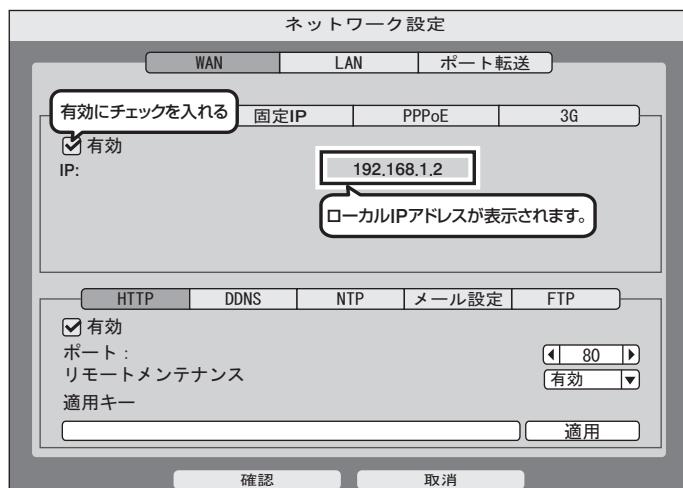
5-3 ネットワーク設定 (DHCP)

DVR（録画機）側

ログインがされている状態で（ログイン方法は前述をご参照ください）マウスの右クリックをすると、下図が表示されます。その中の「設定」を左クリックすると、画面が切り替わります。切り替わった画面の「ネットワーク設定」を左クリックしてください。



ネットワーク設定画面が表示されます。DHCPを有効にして、ローカルIPアドレスを表示します。

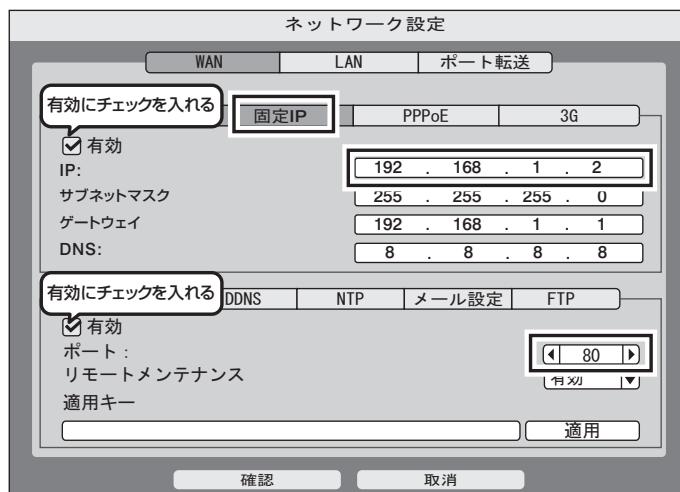


【例】この場合は、グローバルIP（ローカルIP）アドレスは「192.168.1.2」となります。

5-4 ネットワーク設定（固定IP）

DVR（録画機）側

ネットワーク設定画面の「固定IP」に、ローカルIPアドレスを入力します。
ルーター等が再起動してもローカルIPアドレスが変更されないように固定します。



5-5 ポートの設定

次に、「HTTP」を選択し、有効にチェックを入れて、ポートを設定します。
他に通信機器を使用していない場合は、【80】番ポートで使用してください。
重複の恐れがある場合は、2000番から30000番の間で選択してください。

5-6 DDNS(ダイナミックドメインネームシステム)の設定

DVR(録画機) 側

ネットワーク設定画面の「DDNS」を選択し、有効にチェックを入れてDDNSを設定します。



サーバーは、「i-dvr.net」を選択します。

- ① PCで登録した任意のアドレスを入れます。
- ② ユーザーとパスワードは付属CD上のシーに印刷されているものを入力します。

【例】

- ③ ユーザー： IC111111
- ④ パスワード： 111111

以上でDVR(録画機) 側の操作は終了です

5-7 ルーターのポートの開放

ルーター側

遠隔監視を行うにはルーターのポートを開放する必要があります。

ポート開放方法はルーターの機種やメーカーによって大きくことなりますので、

ルーターのマニュアルまたはメーカーへお電話にてお問い合わせいただくようお願いします。

【メーカー様への問い合わせ事項】

【例】今回の場合、ローカルIPアドレス「192.168.1.2」を指定して、

ポート80番を開けるにはどうしたらいいでしょうか？

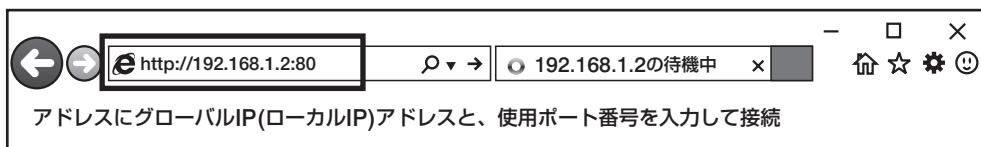
PCで見る

PC側

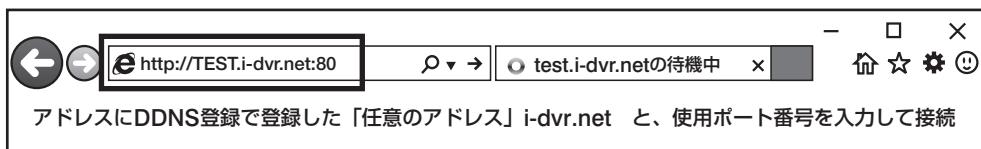
必ずInternet Explorerをご使用ください。

※それ以外ではご使用できません。【例】Chrome、Firefox、Microsoft Edgeなど

①同一路由器（LAN内）のPCで見る場合



②遠隔地のPCで見る場合

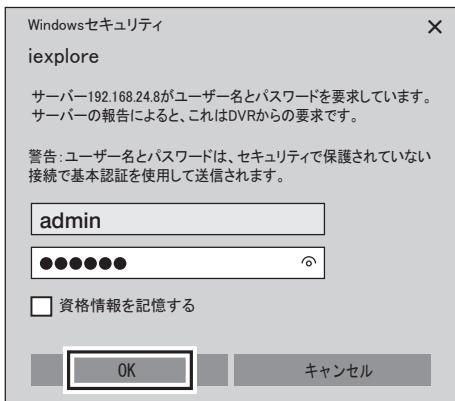


例】ローカルアドレス：192.168.1.2

DDNSアドレス：TEST.i-dvr.netでアクセスしています。

ユーザー名とパスワードの入力

DVRのIPアドレスまたはDDNS ドメイン名をIEで開きソフトウェアを実行すると、ログイン画面が表示します



ログイン情報を入力し、
[OK]ボタンを押します。

<初期値>

ユーザー名 : admin
パスワード : 123456

使用するプログラムの選択

PC側

ログインが完了すると下記の画面になります



iWatch DVR for Internet Explorer 7/8/9/10/11

毎回プログラムをダウンロードして見る。

毎回プログラムをダウンロードするので時間がかかります。

決まったPCで使用する場合は、下記の「iWatch DVR for Windows XP/Vista/7/8」を使用してください

iWatch DVR for Windows XP/Vista/7/8

プログラムをPC上（デスクトップ等）に保存し、デスクトップにアイコンができます。
デスクトップのアイコンから見ますので、上記よりはプログラムの起動速度が速いです。

iWatch DVR for Mac OS X 10.6 or above

Mac OS X用です。

JPEG viewer

JPEG形式の画像を見るためのものです。

QRコードは、アプリへのアドレスですので、スマホで登録された録画画面を見る際は、
こちらはスキャンしないでください。

5-7.1 Internet Explorer 7.8.9.10.11を選択します。

iWatch DVR for Internet Explorer 7/8/9/10/11

iWatch DVR for Window Vista/7/8

iWatch DVR for Mac OS X 10.6 or above

JPEG viewer



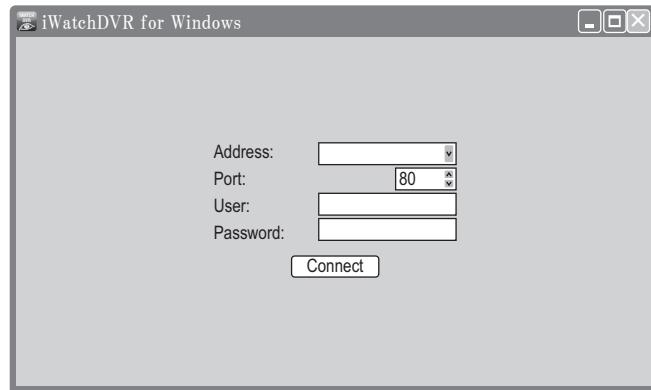
2段目の

iWatch DVR for Windows XP/Vista/7/8 を選択するとプログラムのダウンロード、
インストールが始まります。保存の右の▼を押し、名前を付けて保存を押し、保存先をデスク
トップを保存先に指定します。



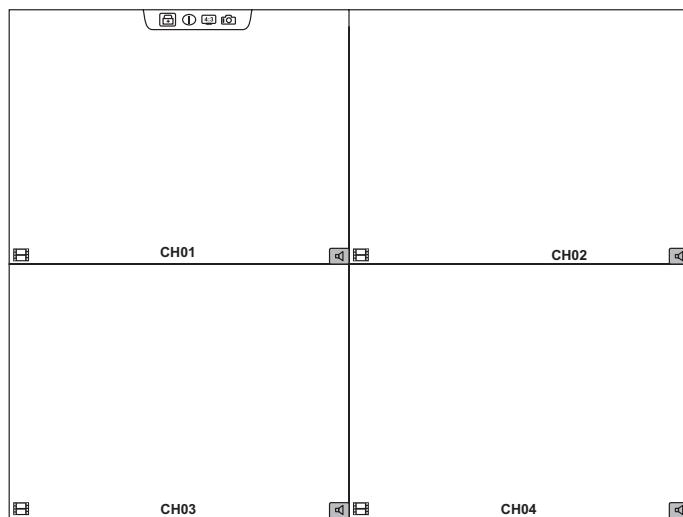
デスクトップ上にSoCatchのアイコンが表示されます。
次回より、アイコンからプログラムを起動します。

ログイン画面が出ますので、IPアドレス・ユーザー名・パスワードを打ち込み[Connect]ボタン
を押します。



ログインが完了したら下記の画面が表示されます

PC側



インストールが完了すると自動で上記ライブ画面が表示され見ることができます。

ログインが完了すると、
ライブ表示が開き、自動接続します。
DVRから送信されたライブ映像を見ることができます。

画面及び操作方法は、直接DVRの操作と同じです。

上記の操作方法を参考にしてください。

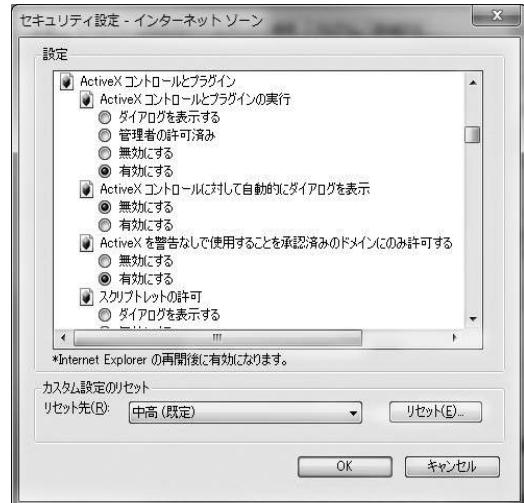
5-8 IE (Internet Explorer) で接続したが繋がらない場合

IEを用いたDVRへの初回アクセスの際に、ブラウザのセキュリティを変更する必要があります。
IE 11を例に、セキュリティの変更方法を説明します

5-8.1 すべてのActiveXコントロールを有効にする

[ツール]→[インターネットオプション]→[セキュリティ]
タブで[レベルのカスタマイズ]ボタンをクリックします。

このページを“ActiveXコントロールとプラグイン”までスクロールダウンし、すべての項目を
ダイアログを表示 または 有効 に設定します。



警告！ ActiveXコントロールのインストール後は、

インターネットエクスプローラのセキュリティ設定を
すべてデフォルトに戻しておくことを推奨します。

ActiveXを有効にすると、お使いのPCがウィルスの攻撃にさらされる恐れがあります。

5-8.2 DVRへの接続

遠隔PCからDVRに接続するには、インターネットエクスプローラのブラウザウインドウを開きプロバイダーより配布されたインターネットIPアドレスを入力します。

「ページを表示できません」というエラーメッセージが出る時や、プログラムが未署名である場合、[インターネットエクスプローラ]→[インターネットプロトコル]を開き、右端の[詳細設定]タブをクリックします。 詳細設定タブで「セキュリティ」までスクロールダウンし、「署名が無効な場合でもソフトウェアの実行やインストールを許可する」および「マイコンピュータのファイルでのアクティブコンテンツの実行を許可する」を選択します。

インターネットエクスプローラを開き、DVRのIPアドレスまたはDDNSアドレスを入力します。 ActiveX（プラグイン）をPCにインストールするかどうか確認するポップアップが表示されます。 ダウンロードを承認し、ソフトウェアをインストールしてください。

注意点： ActiveX（プラグイン）が正しくダウンロードされない場合、ブラウザの安全レベルやファイアウォールが適切に（上述のとおり）設定されているかどうかを確認してください。 また、モデムやルータの設定がすべて適切に行われていることを確認してください。